

**NEWS RELEASE**

## 高校入試の調査書電子化促進、全国708校の中学校がWeb登録利用 「調査書Web登録システム」とネット出願システム連携を促進 ～複数社のインターネット出願システムと連携、公立高等学校への展開も～

教育機関向けSaaS製品（ネット出願、一斉連絡システム、勤怠管理システム）を提供する株式会社アットシステム（本社：宮城県名取市、代表取締役：佐宗美智代、以下：アットシステム）は、令和5（2023）年度高等学校入学者選抜（愛知県、三重県の私立高等学校62校）において、自社の調査書電子化ソリューション『調査書Web登録システム』が全国708校の中学校から利用されたことを発表しました。

今年度入試（令和6年度高等学校入学者選抜）においては、他県にも利用を拡大し『調査書Web登録システム』を導入する高等学校は100校を予定しており、公立高等学校入学者選抜への対応など更なる利用拡大を目指します。

### ■ ネット出願と連携した『調査書Web登録システム』を全国33都道府県の中学校708校が利用

『調査書Web登録システム』を導入したインターネット出願システム利用中の愛知県および三重県の高等学校、高等専修学校（全62校※）への出願手続きに際し、システムを利用して調査書データを提出した中学校は33都道府県708校（うち愛知県・三重県の中学校は560校）にもものほり、志願先学校へ調査書を提出する中学校の利用率は98.3%となりました。

※当該の学校はインターネット出願システム（他社ネット出願システムを含む）を導入済み

### 令和5（2023）年度入試における利用実績

利用校 **62** 校

愛知県および三重県の高等学校（国立・私立）、高等専修学校全62校が利用

利用率 **98.3** %

利用校62校へ調査書Web登録システムを利用して調査書を提出した中学校の利用率（ほぼ全ての中学校が利用）

**33** 都道府県の中学校 全 **708** 校

利用校62校へ調査書Web登録システムを利用して調査書を提出した中学校は、他府県からの出願者（他府県の中学校）にも対応し、33都道府県708校が利用（うち愛知県・三重県の中学校は560校が利用）

### ■ 9割以上の中学校が業務効率化を実感

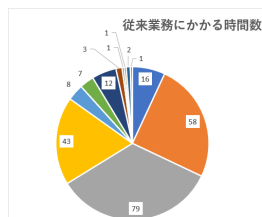
システムを利用して調査書データを提出した愛知県内の中学校にアンケートを実施した結果、これまで非常に時間がかかっていた調査書提出作業が「軽減した」と回答した中学校が全体の9割以上、業務時間の「50%以上が軽減された」と回答した中学校が44%となり、校務DX化を推進する結果となりました。

（2023年7月アンケート実施）

<実感調査書管理システム利用に関するアンケート結果より抜粋> ※2023年7月実施

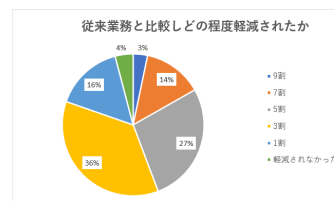
Q. 従来の調査書提出に係る業務はどの程度の時間がかかっていましたか。

従来業務にかかる時間数	回答数
5時間以下	16
10時間以下	58
20時間以下	79
30時間以下	43
40時間以下	8
50時間以下	7
60時間以下	12
70時間以下	3
80時間以下	1
120時間以下	1
160時間以下	2
180時間以下	1
合計	231



Q. 調査書提出にかかる業務がこれまでと比較し、どの程度効率化（軽減）されたかをご回答ください。

従来業務と比較しどの程度軽減されたか	回答数
9割	8
7割	33
5割	67
3割	88
1割	38
軽減されなかった	10
合計	244



## NEWS RELEASE

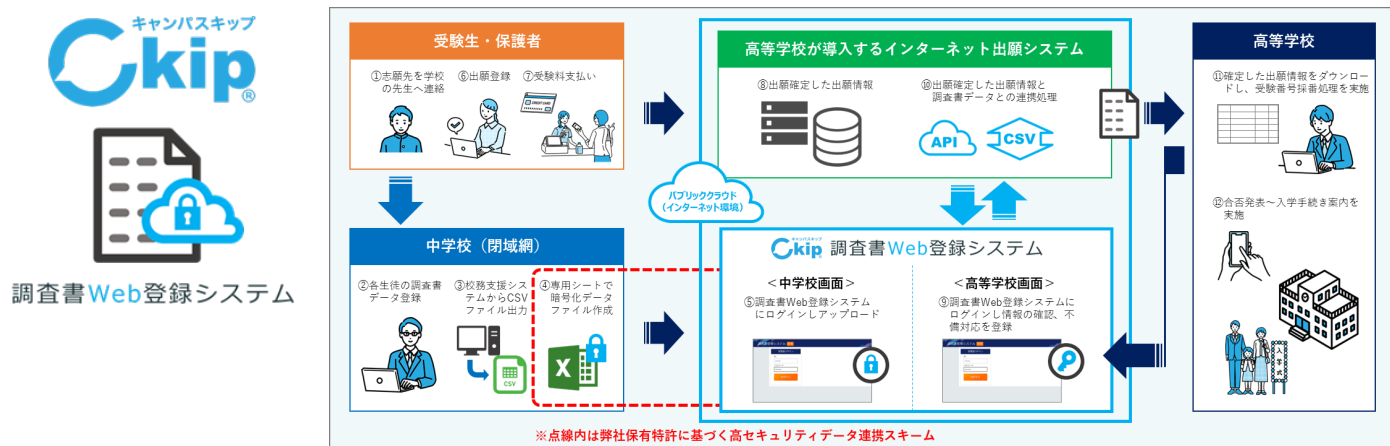
### ■『調査書Web登録システム』とは

令和2（2020）年度入試において愛知県内および三重県内の3校で実証実験を行い正式ローンチした、高等学校のインターネット出願システムと中学校の校務支援システムを『暗号化とシステム連携』でつなぐ、調査書電子化ソリューションです。

中学校が利用する様々な校務支援システムのデータ出力形式に対応し、閉域網内での暗号化による高セキュリティデータ連携を実現しています。また、高等学校が利用する様々なインターネット出願システム（自社サービス『Ckipインターネット出願』及び他社が提供するインターネット出願システム）とデータ連携を可能※としており、調査書データと出願データの自動マッチングを行うことで、高等学校側の出願受付処理の大幅な効率化も実現しています。

※他社インターネット出願システムとの連携はAPI連携、またはCSVファイルによる連携

調査書Web登録システム：<https://www.ckip.jp/top/webreg/webreg.html>



### ■今後の展開予定

アットシステムでは令和6（2024）年度入試、令和7（2025）年度入試での利用校拡大に向けて、全国のインターネット出願システムを採用している高等学校や、公立高等学校の入学者選抜への導入促進を図る予定です。

また、文部科学省が進める「次世代校務DX化」への取り組みに賛同し、校務支援システム各社との連携を図り、高セキュリティなクラウド対応を推し進めていく予定です。

#### 他府県内への利用促進

既に全国33都道府県の中学校からご利用いただいている実績をもとに、インターネット出願導入済みの他府県内の私立高等学校へ利用促進を図る予定です。

#### 公立学校への利用促進

中学校の進路指導の先生方から寄せられるDX化のご要望にお応えするため、自治体様が進める公立高等学校インターネット出願への連携、利用促進を図る予定です。

#### 次世代校務DXへの取り組み

文部科学省が進める「次世代校務DX化」への取り組みに賛同し、弊システムも校務支援システム各社との連携を図り、高セキュリティなクラウド対応を推し進めていく予定です。

#### 【会社概要】

社名：株式会社アットシステム  
代表者：佐宗美智代  
資本金：2,000万円  
設立：2000年7月3日  
所在地：〒981-1224 宮城県名取市増田4丁目7-20  
TEL：022-398-6901 FAX：022-398-6905  
URL：<https://www.atsystem.jp/>

#### 【事業内容】

一斉連絡システム「eメッセージ」、インターネット出願・調査書Web登録システム「Ckip」、教育機関専用勤怠管理システム「勤怠先生」の開発・運営

#### 【製品サイト】

eメッセージ：<https://www.e-msg.jp/>  
Ckip：<https://www.ckip.jp/>  
勤怠先生：<https://ekintai.jp/>